

# ゆとり

## 第50号

発行日：2021年4月23日

発行：広報委員会 院外広報部門

## TOPICS

TOPICS 1

### 当院医師紹介

TOPICS 2

### 産婦人科からのお知らせ

TOPICS 3

### 乳がん検診のすすめ



## TOPICS 1 当院医師紹介



うえはら のぶこ  
上原 暢子

(木・金・土曜日往診)

### 【プロフィール】

1971年 東京生まれ、銚子育ち。  
内科医として研鑽を積んだ後、訪問診療に特化したクリニックを開業。  
令和2年秋より島田総合病院 訪問診療部に赴任。

### 【得意分野および今後力を入れたいこと】

- ①訪問診療(在宅・施設)
- ②患者さんが過ごしたい場所で、何をどうしたら生活の質が上がるのか、生きる喜びは何かを、一緒に悩み、考えていきたいです。

### 【地域医療に対する思い】

幼少期を過ごした銚子はやはり私の原点であり、この街で仕事ができる幸せを噛み締めております。銚子の皆さんに会いに行くのは、私の元気の源です。通院が困難な方は是非ご相談いただきたいです。

### 【趣味】

ライブに行くこと、SNS、娘たち、仕事、ワークショップ



医療法人積仁会  
島田総合病院

〒288-0053 千葉県銚子市東町5番地の3

☎ 0479-22-5401 FAX 0479-23-3613

ホームページ <http://www.shimada-hsp.or.jp/>Facebook <https://www.facebook.com/shimada.hsp/>

当院ホームページ用QRコード

## TOPICS 2

# 産婦人科からのお知らせ

2021年4月より千葉県の新生児聴覚スクリーニング検査が公費負担になりました

\*神栖市は2019年4月より始まっています



## 新生児聴覚検査について（新生児聴覚スクリーニング）

生まれてくる赤ちゃんの1000人に1～2人は、生まれつき難聴を持つとされています。生まれつきの難聴を早く発見して支援や治療を行うことが、赤ちゃんのコミュニケーションや言葉の発達にとっても大切です。新生児聴覚検査を受け、生まれつきの難聴を早く発見できると、補聴器の装用や手話の使用、人工内耳などの様々な支援、治療を選択することができます。当院では生後1～2日目に自動ABR検査（自動聴性脳幹反応）を実施しています。

詳しい情報は「産婦人科広報誌ぬくもり創刊号」にて紹介しております。当院ホームページよりダウンロードいただけます。

### ●産婦人科広報誌「ぬくもり」創刊



日常に少しでも明るいニュースを届けたい。島田総合病院産婦人科を知ってもらいたいとの思いから、初の情報誌「ぬくもり」を2021年1月に発行いたしました。タイトルの「ぬくもり」は赤ちゃん和妈妈・パパに寄り添った優しく温かい看護を提供したいという思いから、スタッフ全員で考えました。今後も、皆様に役立つ情報と当院で生まれた赤ちゃんを紹介していく予定です。VOL.2は2021年4月末に各設置場所で配布予定です！

設置場所：外来受付2カ所・産婦人科デイルーム・新患受付前・外来掲示コーナー

## TOPICS 3

# 乳がん検診のすすめ (1/3)

◎下記のような症状がある場合には早めに受診されることをおすすめします。



- 乳房にしこりが確認できる
- 乳房の皮膚にかゆみ、タダレがある
- 乳房に痛み、張るような自覚がある
- 乳房の皮膚にくぼみがある
- 乳頭に分泌がある

早期発見のためには自覚症状がなくても定期検診を受けられることをおすすめします。

## ■当院での検査について

### ●当院には女性スタッフがおります。

ご希望の場合は、検査前、若しくは検査予約時にお伝えください。  
※勤務の都合により男性スタッフが対応させていただく場合があります。

### ●被ばく線量が従来の装置に比べて約1/2と少ない、

Philips社製のMicroDose SIという「**デジタル式乳房用X線撮影装置**」を導入しています。

## (1) 診断と治療

### 【診断】

- ①医師の診察（視診と触診）
- ②乳房超音波検査（エコー検査）
- ③乳房のレントゲン検査（マンモグラフィ検査）
- ④穿刺吸引細胞診検査
- ⑤生検
- ⑥MRIによる造影検査

### 【治療】

乳がんの診断が確定したら治療が必要になります。乳がんに対しては、**外科療法（手術）、放射線療法、化学療法（抗がん剤治療）、ホルモン療法（内分泌療法）**の4つの標準的な治療法があります。

※放射線治療をご希望の場合は、  
近隣の医療機関へご紹介させていただきます。

## (2) 受診方法

※緊急手術等により外来が休診となる場合がありますので、受診前に必ずお問い合わせください。  
※検査は後日になる場合がございます。

自覚症状がある  
自覚症状はないが検査や診察希望



### 外科受診

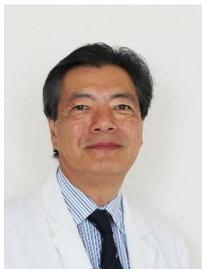
※診療スケジュールについては当院外科ホームページをご確認ください。

市役所からのクーポン券がある場合



### 予防医学センターへ問い合わせ

※直通電話22-0063へお問合せください。



当院は日本乳がん学会専門医の吉田教授による診察を毎週金曜日に行っております。診察を希望される方は外科へご相談ください。

よしだかずひこ

**吉田和彦** 教授 東京慈恵会医科大学葛飾医療センター院長 日本乳がん学会専門医  
診療日：毎週金曜日午前

## (3) 各検査について

### ①乳房超音波検査（エコー検査）について

#### ■乳房超音波検査

乳房超音波検査は認定資格者が検査を実施しています。乳腺用の超音波診断装置で、超音波を乳腺に当て、はね返ってくる反射波をコンピュータが画像化したものです。産婦人科で胎児を見る超音波診断装置と同じなので痛みはありません。乳腺内の腫瘍や乳管拡張などの変化を観察します。問診や視診、触診と合わせて受診してください。

#### ■超音波検査の受け方

検査室はカーテンで仕切られた薄暗い部屋です。上半身の衣類を脱いでベッドに寝ていただき、検査に必要な乳房以外はバスタオルを掛けます。乳房にゼリーを塗り超音波を出す機器（プローブ）を胸に当て検査します。加温器で温めたゼリーを使用していますので、冷たくありません。検査は平均して15分程度で終了します。

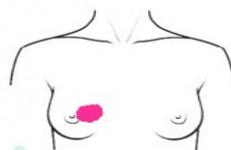
#### ■乳房超音波検査でわかること

乳腺内の小さな腫瘍や乳管内の変化がわかります。



### ●事例紹介：市乳がん検診

マンモグラフィによる乳がん検診で異常を指摘され、精査目的で来院されました。触診で右乳房2時方向に5 x 4cm大の硬い腫瘍を触れました。右腋窩リンパ節も触れました。乳房超音波検査では、2時方向に原発巣と考える腫瘍(5.2cm x 2cm)のほかに、複数の腫瘍をみとめました。乳がんの進行度は3期でした。



#### ●認定資格者

原 利宏

NPO法人日本乳がん検診制度管理中央機構（日本乳腺甲状腺超音波医学会乳房超音波検査認定取得）

山崎 千栄子

NPO法人日本乳がん検診制度管理中央機構（乳房超音波検査認定取得）

## ②乳房のレントゲン検査（マンモグラフィ検査）について

### ■乳房のレントゲン検査（マンモグラフィ検査）

圧迫版で乳房を薄く広げて、乳房のX線写真を撮る検査です。

乳房を圧迫するため痛みを伴うことがありますが、圧迫することにより乳房の中にある乳腺組織を広げて見やすくし、放射線被ばくを下げるすることができます。生理開始日から4～10日の乳房がやわらかい期間に検査を受けていただくと痛みが少なくなります。



### ■検査の流れ

衣服が写真に写ってしまうため、胸を露出していただき、左右の乳房を別々に撮影します。片方ずつ乳房を引き出して圧迫版で挟み、撮影を行います。圧迫時間は10～15秒程度です。角度を変えて左右2枚ずつ、全部で4枚撮影します。検査にかかる時間は10分程度です。



### ■当院でのマンモグラフィ検査

当院ではPhilips社製のMicroDose SIというデジタル式乳房用X線撮影装置を導入しています。この装置は、撮影時間が従来の装置に比べてやや長くなりますが、被ばく線量が約1/2と少なく検診に適した装置となっています。

現在当院では、日本乳がん検診精度管理中央機構の検診マンモグラフィ撮影認定を持った**女性技師が検査を担当**しています。

### ■マンモグラフィに適していない方

#### ・豊胸手術をされている方。

特に乳房内留置バックを入れている方は、マンモグラフィ検査ではなく、超音波検査での検診をおすすめします。圧迫によりバックを破損してしまう恐れがあるためです。

脂肪注入をされている方は検査可能ですが、検査精度が落ちることをご理解いただいたの検査となります。

- ・ペースメーカーを装着されている方。これも、圧迫によりペースメーカーの破損してしまう恐れがあるためです。
- ・妊娠中の方。マンモグラフィ検査はX線を使う検査です。妊娠中の方は原則として検査できません。
- ・授乳中の方。授乳中は乳房内の母乳により乳房の厚みが増して、診断精度が低下します。

超音波での検査をおすすめします。

### ■乳がん検診について

近年では12人に1人が乳がんになるといわれています。日本では40代後半から50代前半で罹患率がピークとなります。

乳がんは早期発見すれば治癒率が高いがんですが、検診の受診率は30～40%とかなり低いのが現状です。

市町村の検診で40歳以上の方を対象に2年に1回マンモグラフィ検査が受けられます。

月に一度の自己チェックに加えて、2年に1度はマンモグラフィ検査をおすすめします。

## ③乳房MRI造影検査について

### ■乳房MRI造影検査

乳房MRI検査は造影剤を使った検査になります。撮影台にうつ伏せに寝て、30分程度動かないようにしていただきます。

息を止めたりすることはありません。MRIは、乳がんの画像診断としては、最も感度(病変の発見率)が高いものです。

通常はマンモグラフィや超音波の検診で異常があった場合の精密検査として行われますが、マンモグラフィや超音波でも見えない乳がんを見つけることもできるので、欧米では遺伝的に乳がんにかかりやすい人の検診に効果があることが知られています。

### ■検査の流れ

1. 大きな音が続きますが、力を抜いて、楽にしてください。
2. 造影剤は少量（10cc未満：体重10kgあたり1cc）なので、注入時に痛みや熱感などはありません。
3. 大きな深呼吸・咳などは画像がブレてしまいます。  
咳など出そうな場合は、ナースコールにてお知らせください。  
いつでも検査を止めて休むことができます。
4. うつ伏せの体勢なので、どこか当たって痛いと感じる場合はお知らせください。  
スポンジのパッドなどで調整できます。



Philips Ingenia 1.5T

\*検査が始まる前に、なにかご不安な点がありましたら、遠慮なくご相談ください。